

SPECIAL LECTURE

日時 10月17日（土）
14：20～15：10

時間帯につきましては変更となる可能性があります



脳卒中の手に対する作業療法 ～明日の臨床に活かす知識と技術と心～

本講演では、脳卒中後の上肢・手の機能障害に対し、「感覚－知覚－運動」の視点から対象者の可能性を引き出す評価・治療の考え方について、臨床経験をもとに解説いただきます。実践報告や実技を交えながら、明日からの臨床に活かせる知識と技術、そして作業療法士として大切にしたい視点について学ぶことができる内容です。

また、作業療法士の専門性や今後の役割、対象者とともに未来を創るための作業療法の可能性についてもお話しいただきます。

※上記文章は講師の抄録を元に実行委員が作成しています。



山
本
伸
一
氏

【所属】

山梨リハビリテーション病院 名誉副院長

日本作業療法士協会 会長

【表彰】

2016年 厚生労働大臣表彰

【社会貢献】

2001年～ 日本作業療法士協会 理事

2009年～ 日本作業療法士協会 常務理事

2017年～ 日本作業療法士協会 副会長

2023年～ 日本作業療法士協会 会長

【略歴】

1987年 愛媛十全医療学院 作業療法学科 卒業

1987年 医療法人財団 加納岩 山梨温泉病院（現山梨リハビリテーション病院）入職

2023年 医療法人財団 加納岩 山梨リハビリテーション病院 退職

2023年 一般社団法人 日本作業療法士協会 会長 就任

2023年 医療法人財団 加納岩 山梨リハビリテーション病院 名誉副院長就任